

夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」

ABU Community Newspaper

広報
ABU

あぶ
4

Apr. 2019

おめでとうの春
笑顔も満開！

～まちの話題
(みどり保育園 入園式) P12～

発行 ● 阿武町役場 編集 ● 阿武町役場総務課
Tel 08388-2-6110 URL ● <http://www.town.abu.lg.jp>
印刷 ● 衛松陰堂印刷所

No. 574

平成31年4月19日

平成31年度 町長の施政方針

「第一次産業の振興」と「定住促進」、
阿武町最大の課題解決へ大胆・果敢に挑む！



花田憲彦町長

平成31年度は、「第6次阿武町総合計画」及び「阿武町版総合戦略」の5年目で、計画の仕上げの年度です。

また、新たな総合計画・総合戦略の策定の年でもあります。

第一次産業の振興と定住促進を柱に、あらゆる施策を総動員し、チェンジ、チャレンジの精神で、他の自治体に先駆けた施策を、大胆・果敢に進めて参ります。

▼産業対策のうち農業では、慢性的な担い手不足の解消のため、地域おこし協力隊の制度を活用すると共に、農業に従事しながら農業研修を行う「農業支援員」についても知識の向上に努めると共に、期間終了後も地域に定住できるように、必要な支援を行って参ります。

また、有害鳥獣の捕獲頭数の増頭を図ると共に、天井侵入口型の移動式猿捕獲檻を新たに3地区に1基ずつ計3基を増設するほか、受益者が1〜2名で、国庫補助事業の対

象とならないイノシシ侵入防止柵等の設置に対する助成のほか、狩猟免許取得に対する受講料・手数料を補助する単独の「町有害鳥獣対策補助金交付事業」を実施します。

林業では、森林環境譲与税活用事業として、森林情報閲覧システムの導入、里山整備支援・放置竹林対策などの事業を行います。

水産業では、出荷する魚の鮮度を維持するため、宇田郷漁港にクレセントアイスの製造機械を導入するための助成事業などを実施します。

商工業対策では、町内事業者が新たな特産品の開発を行うため、キジハタ、トラフグを対象にナノバブルシステムを利用した陸上養殖施設の設置に対する助成を行うための「地域経済循環創造事業」を実施します。

▼暮らしの対策では、在宅の障がい者や高齢者等の日常生活の利便と社会活動の範囲を拡大し、福祉の増進を図るため、コミュニティワゴン及び町営バスの利用運賃を助成する「福祉バス助成事業」のほか、県内全市町の病児保育施設利用を可能とする「病児保育広域利用事業」を新たに開始します。

また、「インフルエンザ」の

任意予防接種代金の半額助成や子育て支援。また少子化対策として、福賀地区、宇田郷地区からの高校通学生に対する町営バスの無料化と下宿代の一部を補助する「高校生修学支援」をはじめ、高校生まで拡充した「医療費の完全無料化」、多子世帯における経済的負担の軽減を図る、第3子以降の子どもの保育料の階層に応じた無料化、または、半額軽減も引き続き実施します。

▼生活環境対策では、福賀の中村地区内で豪雨時の冠水の際に、迂回路として利用される町道亀山十王堂線のバイパス及び現道の拡幅を行うための用地購入及び建物補償のほか、漁業就業者の定住を促進するため、尾無地区に町営住宅2棟2戸を新築します。

▼定住促進対策では、特に、まち・ひと・しごと創生特別事業について、4分の1ワークス、花嫁・花婿修行などの8つの主要プロジェクト推進のほか、新規事業として、水産業の付加価値流通や林業者の所得向上を図る「新たなしごと創出事業」、道の駅を中心として、滞在拠点としてのビクターセンターや簡易宿泊所の整備、体験コンテンツの開発を図る「まちの縁側事

業」を、地方創生推進交付金を活用しながら鋭意進めて参ります。

また、奈古の柳橋分譲宅地については、新たに5区画を整備し、販売するほか、まちの暮らしを体験プログラム化し、地域滞在型の交流を促す新たな担い手組織の設立と、運営経費を補助する事業を実施します。

特に、新年度は、新たな計画を作る年度であり、町民アンケートやヒアリングを実施しながら「住みよいふるさとづくり計画審議会」の開催などを含め、基本計画と総合戦略が一体となった2020年から2024年の5カ年における新しい総合計画の策定にも取り組んで参ります。

▼社会教育・学校教育の推進対策では、文化ホール事業として、実行委員会形式によるジャズコンサートを昨年に引き続き開催するほか、新たに「あなたの夢叶えますプロジェクト」として、実現したいコンサート・ホールイベントを広く募集し、各世代のニーズに合ったコンサートを実現します。

また、有形無形の資源の歴史的価値を探り、町づくりに資することを目的に、阿武町に縁のある古文書の解説にも

努めて参ります。

そのほか、町民のジオパークへの理解を深めると共に、ジオガイドの候補となる人材を発掘し育てるため、毎月ジオサイトにちなんだ講座を開催し、あわせてジオサイトの見学体験を実施します。

そして、今年度も実行委員会制による「第2回ABUスイムラン大会」を道の駅下海岸を発着点に開催し、住民と一体となったおもてなしや町づくりへの参画を進めて参ります。

▼住民参画対策は、集落活動の維持向上や組織体制のあり方についても、地域と協議しながら鋭意進めて参ります。また、自治会の自主防災組織としての取り組みとして、消防団協力隊をはじめ消防団を補完する組織の育成・強化に積極的に努めて参ります。

また、自治会単位や周辺自治会との合同による懇談会、あるいは各種団体・グループ等とのカジュアル・トークのほか、従来のような地区ごとの「町づくり懇談会」の開催につきましても、これまでの反省点などを検証しながら、何らかの形で実施したいと考えています。

平成31年度当初予算が成立

第1回
議会定例会
3月4日
～22日

一般会計 28億2,400万円
特別会計 16億1,370万6,000円
総 額 44億3,770万6,000円

平成31年度予算などを審議する平成31年第1回阿武町議会定例会が、3月4日～22日までの会期19日間で開かれ、提出議案30件、諮問1件、全員協議会での報告3件が、いずれも慎重に審議され、原案どおり可決または承認されました。新年度予算や主な事業を紹介し、議決事項を報告します。

平成31年度 主要施策の概要

平成31年度阿武町一般会計の予算総額は、28億2400万円となり、昨年度より1億1000万円、率にして3.7%の増額となっています。

また、国民健康保険などの7つの特別会計を合わせた予算総額も44億3770万6000円となり、対前年度比6430万円、率にして1.5%の増額となっています。

続いて当初予算に計上した主な事業について、「第6次阿武町総合計画」の6つの柱にそって説明します。

※◎事業名 ※（ ）内の金額は今年度予算額

1 明日につながる活力 ある産業づくり

農業関係では、農家の草刈労力の低減を図るため、畦畔法面にセンチビードグラスという芝を吹き付ける「畦畔管理省力化実証事業」を実施します。



畦畔へ芝を吹き付け

また、サルによる農作物被害の軽減を目的として、昨年度に引き続き町内3地区に移動式のサル捕獲檻を設置するほか、受益者が1～2名で、国庫補助事業の対象とならないイノシシ侵入防止柵設置に対する助成及び有害鳥獣駆除の担い手を確保するため、狩猟免許取得に対する受講料や手数料の補助を行います。

◎畦畔管理省力化実証事業
(45万5000円)

◎農業生産力等機能強化対策事業 (151万円)

◎有害鳥獣駆除事業 (362万9000円)

林業関係では、今年度から交付が始まる森林環境譲与税を活用した森林情報閲覧システムの導入や里山整備支援・放置竹林対策を実施します。

◎町有林造林事業
(156万48000円)

水産業関係では、出荷する魚の鮮度を維持するため、宇田郷漁港にクレセントアイス製造機械を導入するための助成を行うほか、間伐材魚礁やシエルナースなど魚礁沈設も継続的に実施します。

◎海岸保全施設整備事業 (1010万円)

◎漁業経営構造改善事業 (212万5000円)

商工業関係では、町内事業者が新たな特産品の開発を行うため、キジハタ・トラフグを対象にナノバブルシステムを利用した陸上養殖施設の設置に対する助成を行うほか、企業誘致のための工場用地を整備するため、奈古の大床ため池下の農地を購入し、造成工事を行います。

◎地域経済循環創造事業 (2500万円)

◎企業誘致推進事業 (550万5000円)

2 みんなで支える安心な暮らしづくり

在宅の障がい者や高齢者のうち、福祉タクシーの利用が困難な方の日常生活の利便性向上を図るため、コミュニティワゴンや町営バスの利用運賃を助成する「福祉バス助成

事業」を実施するほか、病児保育を、県内全ての市町の病児保育施設で利用可能とするための「病児保育広域利用事業」を実施します。

また、子育て支援、少子化対策として、高校生までの子ども医療費の無料化や、第3子以降の子どもに対する保育料の軽減や、みどり保育園の開園時間の延長も引き続き行います。



福祉バス利用券

◎福祉バス助成事業 (75万円)

◎こども医療費助成事業 (673万9000円)

◎高齢者インフルエンザ予防接種助成事業 (665万7000円)

3 住みよい快適な環境づくり

交通関係では、生活路線バスや町営バス、コミュニティ

ワゴンの運行事業を引き続き
行います。

◎地方バス路線維持対策事業
(3022万9000円)

◎コミュニティワゴン運行事
業(587万4000円)

道路整備関係では、奈古地
区の町道東方筒尾線未改良区
間の改良工事、福賀地区の町
道亀山十王堂線改良工事に伴
う用地購入及び建物補償を行
うほか、橋梁長寿命化修繕計
画に基づく町道宇田中央線千
歳橋橋梁等の補修工事を実施
します。

◎町道東方筒尾線道路改良事
業(4160万円)

◎町道亀山十王堂線道路改良
事業(2000万円)

◎千歳橋外橋梁補修事業
(4130万円)



完成した東方筒尾線

また、高齢化により負担と
なっている自治会による町道
等の草刈作業の負担軽減のた

め、町内3地区それぞれで路
肩をコンクリート等で覆う整
備工事を計画的に進めます。

◎町道草刈作業労力負担軽減
事業(2000万円)

住宅関係では、漁業就業者
の定住を促進するため、宇田
郷の尾無に町営住宅2棟2戸
を新築するほか、老朽化の進
む奈古の水ヶ迫団地の浴室を
計画的にユニットバスに改修
する工事を実施します。



尾無町営住宅

◎町営住宅建築事業
(6150万円)

◎公営住宅水ヶ迫団地改修事
業(1100万円)

消防・防災関係では、防火
水槽を福賀の森見藤に設置す
るほか、緊急時に地域住民へ
迅速な情報提供を行うため、
屋外拡声器の整備を、今年度
は津波浸水想定区域のひとつ
である奈古の土地区へ設置し
ます。

◎防火水槽新設事業
(600万円)

◎防災行政無線屋外拡声器増
設事業(660万円)

4ともにも築く定住の
まちづくり

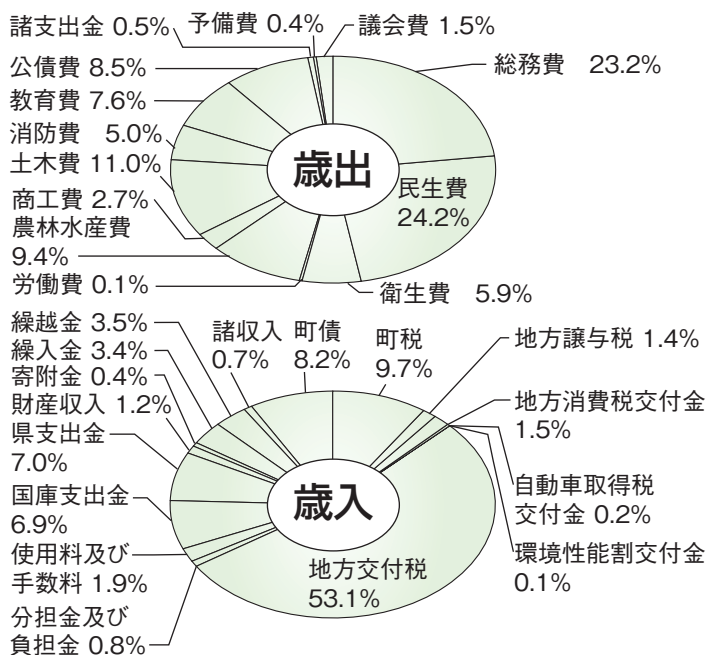
若い世代の定住促進やU・J
イターナーの受け入れを行う
ため、住宅取得補助金をはじめ
めとする各種定住奨励金交付
事業や空き家バンク事業を充
実させるほか、柳橋分譲宅地
も新たに5区画整備し販売す
るなど、都市部等からの移住
を促進し人口定住を図ります。



柳橋分譲宅地

また、都市圏での定住フェ
アや町人会、町出身者の企業
などにも積極的に向き、阿
武町出身者のネットワークの
構築のため、東京圏域や関
西・東海圏域でのふるさと阿
武町会を引き続き支援してい
きます。

平成31年度一般会計歳入歳出予算状況 予算総額28億2,400万円



平成31年度会計別予算状況

単位:千円

区 分	平成31年度		前年度との比較	
	当初予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	2,824,000	63.6%	101,000	3.7%
特別会計	1,613,706	36.4%	△36,700	△2.2%
国保(事業勘定)	622,172	14.0%	△41,985	△6.3%
国保(直診勘定)	56,403	1.3%	△12,497	△18.1%
後期高齢	75,369	1.7%	△7,994	△9.6%
介護保険	678,100	15.3%	29,200	4.5%
簡易水道	58,169	1.3%	△1,291	△2.2%
農業集落	83,515	1.9%	11,337	15.7%
漁業集落	39,978	0.9%	△13,470	△25.2%
合 計	4,437,706	100%	64,300	1.5%

「まち・ひと・しごと創生特別事業」については、地方版総合戦略で位置づけられた「選ばれる町づくり」のため、4分の1ワークスや花嫁・花婿修行ツアーなどの8つの重点プロジェクトについて引き続き取り組みと共に、新たに水産業の付加価値流通や林業活用における「新たなしごと創出事業」や、道の駅を中心とした滞在拠点としてのビジターセンターや簡易宿泊所の整備、体験コンテンツの開発を行う「まちの縁側事業」を鋭意進めていきます。

さらに、今年度は新たな計画を策定する年度であり、町民アンケートやヒアリングを実施しながら、基本計画と総合戦略が一体となった2020年度から5年間の新たな総合計画を策定します。

◎定住対策ソフト事業
(3136万3000円)

◎まち・ひと・しごと創生特別事業
(6318万2000円)

◎総合計画策定事業
(206万5000円)

5 いきいきと未来に輝く人づくり

阿武小学校の多目的ホール

及びランチルームに室温調整や式典時の演出を図るためカーテンを設置するほか、福賀小学校特別教室3室にエアコンを設置します。また、平成15年に購入し老朽化が進む宇田郷スクールバスを更新します。

また、社会教育・保健体育施設の利便性向上のため、町民センターの入口のスロープに点字ブロックを新たに整備するほか、老朽化し故障の多くなっている多目的ホールの音響機器の全面改修を行います。

そのほか、文化ホール事業として、昨年度復活したジャズコンサートを今年度も引き続き実施するほか、新たに「あなたの夢叶えますプロジェクト」として、町民の方から実現したいコンサートやホールイベントを広く募集



復活したジャズコンサート

し、各世代のニーズに合った夢のコンサート実現に向けた取り組みを行います。

さらに、萩ジオパークが日本ジオパークに認定されたことを受け、町民にジオパークへの理解を深めると共に、ジオガイドの候補となる人材の発掘及び養成のため、毎月、ジオサイトにちなんだ講座を開催し、合わせて見学体験を実施するほか、昨年度に引き続き、第2回ABUスイムラン大会を道の駅下を発着点に開催し、住民と一体となったおもてなしや町の元気を町内外に発信していきます。



第1回ABUスイムラン大会

- ◎福賀小学校特別教室空調設備整備事業(6670万円)
- ◎文化ホール事業
(550万円)
- ◎ジオパーク推進事業
(213万6000円)
- ◎ABUスイムラン大会開催事業(243万円)

6 連携のきずなが広がるしくみづくり

自治会制度については、サポート・相談体制を強化すると共に、各種交付金についても使い勝手を良くするよう内容の再検討などを引き続き行うほか、一般町民で組織する消防団協力隊について組織のさらなる育成・強化を図ります。

◎自治会総合交付金交付事業
(921万1000円)

一般質問

本定例会の一般質問には、3人の方から次の4項目について質問があり、町長からそれぞれ答弁がされました。

質問者及び内容

☆清水教昭議員
○働きやすい役場の職場環境を目指して

☆中野祥太郎議員

○自治会の在り方について
○阿武町つ子の就業対策について

☆小田高正議員

○前進する町になるために
※詳しい内容については議会だより(P8〜10)に掲載しています。

◆阿武町課設置条例等の一部を改正する条例
各課が担う業務のイメージを容易に出来るよう、新年度から課の名称を変更。

(P7参照)

◆阿武町監査委員(識見を有する者)の選任につき同意を求めることについて
永柴義廣監査委員(3期12年目)の任期が5月8日をもって満了するため、後任として長山雅範氏を選任するにあたり議会の同意を求めるもの。

◆阿武町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例
山口県人事委員会の勧告に伴い、議会議員の期末手当に係る率を引き上げるもので、昨年4月1日に遡り、6・12月期の期末手当の率の合計を3・25月分から3・35月分に改正。

◆町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
議会議員と同じく特別職の期末手当に係る率を引き上げるもので、昨年4月1日に遡り、6・12月期の期末手当の率の合計を3・25月分から3・35月分に改正。

◆阿武町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

山口県人事委員会の勧告に伴い、阿武町一般職の職員給与を、現行の山口県の給料表から国の人事院勧告による給料表に切り替えるほか、再任用職員の勤勉手当の率の合計0・80から0・85月分等に改正。

◆阿武町一般住宅条例の一部を改正する条例

新たに建築した東方住宅1棟4戸の共用開始と、各戸の月額住宅使用料を追加。

◆阿武町使用料条例の一部を改正する条例

東方住宅駐車場の月額使用料(1000円)を新たに追加。

◆阿武町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法施行規則等の一部改正により、新たに「共生型地域密着型通所介護」のサービスを追加。

◆阿武町森林環境管理基金条例

次年度から交付が始まる「森林環境譲与税」の使途が森林間伐、人材育成、担い手確保、森林整備等に限定されることから、基金として積み立てるための条例。

◆阿武町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

本年4月29日に任期が満了する農業委員について、推薦・公募を行った結果、6人の候補者が確定したため、議会の同意を求めるもの。

◆阿武町簡易水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例

水道法施行規則の一部改正に対応するもの。

◆萩市と阿武町との定住自立圏形成協定の変更について

平成23年12月20日に締結した協定に、新たに「福祉・地域内外の住民との交流・移住促進」の分野を追加すると共に、現状に応じて内容等に変更のある項目については、それぞれ修正を行うもの。

◆山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更について

「養護老人ホーム秋楽園組合(山口市)」が本年3月31日に解散すること等に伴い、事務組合規約の一部を改正するもの。

◆山口県市町総合事務組合の財産処分について

養護老人ホーム秋楽園組合が、山口県市町総合事務組合の退職手当支給事務を共同処理する団体から離脱することに伴う財産処分を、地方自治法の規定により定めるもの。

◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

町長が推薦し、法務大臣が委嘱する委員3人のうち、小野喜男・藤村芳秀委員の任期が本年6月30日に満了することから、人権擁護委員法により、「小野喜男」委員の再任及び、新委員「堀 泰司」氏の推薦にあたり議会の意見を求めるもの。

18件の契約締結の報告

契約締結について、次の18件の概要がそれぞれ報告されました。工事名(請負金額・請負業者名)

- ◆町道長浜西ヶ畑線舗装工事(1009万8000円・阿武建設(株))
- ◆阿武町役場正門・西側通路改修工事(388万8000円・阿武建設(株))
- ◆阿武町トンネル点検及び長

寿命化修繕計画策定業務(729万円・サンヨーコンサルタント(株))

◆阿武町橋梁長寿命化修繕計画策定業務(469万8000円・基礎地盤コンサルタンツ(株))

◆単県農山漁村整備事業間伐材魚礁沈設工事(410万4000円・太陽技建工業(株))

◆奈古漁港海岸保全施設長寿命化計画策定業務(534万6000円・復建調査設計(株))

◆阿武町地域交流・高齢者福祉複合施設ひだまりの里改修工事(712万8000円・協和建設工業(株))

◆平成30年災191101田平頭首工災害復旧工事(464万4000円・(有)吉岡土建)

◆町道汐入野地線周辺整備工事(406万8000円・小田建設(株))

◆奈古漁港筒尾用地護岸整備工事(390万9600円・阿武建設(株))

◆町道東方筒尾線舗装工事(2149万2000円・小田建設(株))

◆福賀簡易水道上東郷配水管更新工事(734万4000円・阿武建設(株))

◆阿武町奈古地区防火水槽設置工事(518万4000円・小田建設(株))

◆阿武町宇田郷地区防火水槽設置工事(637万2000円・阿武建設(株))

◆有限会社ドリームファーム阿武の経営状況について

地方自治法の規定に基づき、その経営状況が報告されました。

◆寄附を受けたことについて

萩山口信用金庫から100万円の寄附があったことについての採納がされました。



4月1日から課等の名称が変わりました！

阿武町では、わかりやすい行政サービスの一環として、町民および町外の方からも各課のイメージをしやすいように、4月1日から、各課等の名称を変更しました。

旧課名	新課名(4月1日～)	係 名
まちづくり推進課	まちづくり推進課	企画定住係・商工観光係
民生課	健康福祉課	福祉保険係・健康衛生係
住民課	戸籍税務課	税務係・戸籍住民係
経済課	農林水産課	農林水産係
施設課	土木建築課	管理係・施設整備係

町職員の異動等

(敬称略)

(兼)は兼務、(併)は併任

【異動】●4月1日付

町長部局

▼松浦美栄子Ⅱみどり保育園長(同・再任用)

▼俣野有紀Ⅱ議会事務局長(主幹の職)(併)監査委員事務局局長兼選挙主任(総務課主幹(兼)財政係長事務取扱)

▼佐村秀典Ⅱまちづくり推進課主幹(兼)商工観光係長事務取扱(経済課長補佐(兼)商工水産係長事務取扱)

▼近藤 進Ⅱ健康福祉課主幹(民生課長補佐(兼)国保係長事務取扱)(3月31日付)国保係長事務取扱を解く

▼出羽直之Ⅱ農林水産課主幹(経済課長補佐)

▼小野裕史Ⅱ福賀支所長(主幹の職)(福賀支所長(課長補佐の職))

▼水津繁斉Ⅱ宇田郷支所長(主幹の職)(宇田郷支所長(課長補佐の職))

▼藤田康志Ⅱ教育委員会へ出向(議会事務局局長(課長補佐の職)(併)監査委員事務局局長(併)選挙管理委員会事務局局長兼選挙主任)

佐の職)(併)監査委員事務局局長(併)選挙管理委員会事務局局長兼選挙主任)

▼藤村憲史Ⅱ農林水産課長補佐(兼)農林水産係長事務取扱(経済課農林係長(併)農業委員会書記)(3月31日付)農業委員会書記を解く

▼平田祥子Ⅱ総務課財政係長(民生課介護福祉係長)

▼三浦 貴Ⅱ健康福祉課福祉保険係長(経済課(係長の職))

▼井上豊美Ⅱ農林水産課(主任)(併)農業委員会書記(経済課)

▼原 真吾Ⅱ農林水産課(主任)(民生課)

▼和田 誠Ⅱ健康福祉課(主任主事)(まちづくり推進課)

▼宇佐川大貴Ⅱ健康福祉課(主任主事)(住民課)

教育委員会部局

▼藤田康志Ⅱ教育委員会事務局局長(主幹の職)(兼)阿武町体育センター所長

▼杉山和人Ⅱ教育委員会(課長補佐の職)(教育委員会(係長の職))

【新規採用】●4月1日付

▼徳永直樹Ⅱ総務課(主任主事)



新規採用
徳永直樹

【退職】●3月31日付

▼金田浩祐(教育委員会事務局局長)

▼松浦美栄子(みどり保育園長)

▼亀山梨恵子(民生課)

役場等の公共施設は全面禁煙に

健康増進法の改正により7月1日から

町では、受動喫煙対策を強化する改正健康増進法の成立を受け、町の行政機関等の屋内や駐車場を含むすべての敷地内における喫煙(電子タバコ含む)を、7月1日から禁止します。

- 目的 望まない受動喫煙をなくす等
- 対象施設 役場本庁、のうそんセンター、ふれあいセンター、町民センター、体育センターなど
- 期 日 7月1日から

町長コラム 打てば響く

忘れない

先日、お世話になり、尊敬する(そして、私が勝手に「同志」と思っている)農協関係の大先輩の訃報に接しました。来客予定がありましたが急遽時間を変更し葬儀に参列することが出来ました。

もう25年以上も前、私が係長の頃、福賀農協の集出荷場の補助事業を受けることになり、町として計画の申請を県に提出したのですが、諸々の理由で承認が下りなかったのです。

私は役場、先輩は農協として常に行動を共にしたのですが、何度、県に行っても、何回申請書を修正しても、その度に、ダメ出し(ある意味、ご無体なイチャモン)を付けられ、冬になり、年が替わり工期が間に合わない大変な状況に追い込まれ、事業の見送りを覚悟しなければならぬ、私にとって役場人生の中の苦しかった事の大きな一つに数えられる事態でした。

結果的に事業は苦難の後採択、建設され今も農協の中心施設として大いに利用されています。

県庁からの帰り、凍える冬の夜遅くに沿道のラーメン屋に入り、曇るメガネを拭き、鼻水を垂らしながら先輩と啜ったラーメンの味は忘れることが出来ません。ご冥福をお祈りします。

一般質問 第1回定例会 3月13日



清水教昭 議員

Q 働きやすい役場の職場環境を目指して

A 阿武町衛生委員会ですストレスのない環境に

問 昨年は行政の職場の中で、メンタルダメージを受けて、2人の方が休職し、その内1人の方が退職をされた。管理者へのマネジメントをしつかりと、取り組んで行く事が重要である。その為にメンタルダメージでの休業者数と職場替えを聞く。

町長 地方公務員が精神疾患に陥る確率は、統計上では1.3%程度。本町職員は年度別の偏りはあるが、10年間の平均では約1.0%だった。メンタルヘルス疾患に伴う職場替えは主治医の

所見、該当職員の意向、上司等の意見を聞き入れながら、最善の方法を、個別に判断をしている。

問 労働安全衛生法から、職員に対して、ストレスチェックを実施しているが、3年間の異常値件数と、その対応。また長時間労働の管理と時間外手当を問う。

町長 厚生労働省版のプログラムによりストレスチェックを実施している。高ストレス判定者は、平成28年度は男性が38人中5人で、女性が36人中2人。平成29年度は男性が38人中7人で、女性が36人中3人。平成30年度は男性が37人中6人、女性が38人中1人となっている。

高ストレス判定者の対応は、衛生管理者の保健師が面談・ヒアリング・指導等を行い、場合によっては医師による相談や、病院を紹介する体制としている。

町が主催する行事は代休扱いとし、超過勤務手当の支払いは、課長等が

勤務命令を出し、勤務時間にそった適切な支払いを実施している。

問 メンタルダメージでの休業補償、職場復帰への諸般のサポートについて聞く。

町長 休業補償は条例等で規定をされており、職員が公務上の負傷、疾病と認められた場合は、休業期間中の給与は全額支給。医療補償は公務災害補償がある。

また、心身の疾患においても、3カ月間の病氣休暇中は、給料、扶養手当、住居手当及び期末手当は100%。その後、満1年に達するまでは、給料、扶養手当、住居手当及び期末手当のそれぞれ8割を支給することになっている。

1年後以降は町からの給与等の支給はなくなるが、共済組合から3分の2程度が支給される。

最大で3年までは休業補償が受けられるが、3年後には復職又は失職になる。

復職プログラムは「阿武町試し出勤実施要綱」が制定されている。このプログラムは、主治医の

指導により作成し、本人へのヒアリングも行い、柔軟に調整することになっている。



中野祥太郎 議員

Q 自治会の在り方について

A 小規模自治会は集落連合のような組織化を図り、「集落支援員」の活用を検討

問 地域福祉として、「我が事・丸ごと」をスローガンに、自治会と町、社会福祉協議会、介護施設等との連携を図り「地域共生社会」の実現を国が進めている。しかし、町内の自治会では、小規模自治会や会員の高齢化、役員の輪番制など多くの問題を抱えており、「地域共生社会」を目指すには難しい自治会が多いと思われる。

そこで、自治会単独による運営を基礎として、

つ、規模的に困難な事業や、生活支援サービス等、各種団体との連携が必要な事業については、他の近隣の自治会と連携して事業を行う体制が取れないか。

また、集落活動の維持や組織体制の向上を目的に、各自治会や集落連合の事業支援として、3地区ごとに地域おこし協力隊員の配置が出来ないものか。

答 現在、宇田郷地区の自治会は統合されており、旧集落が集まった「集落連合」のような構成、運営がなされている。

今後、まず福賀地区で集落連合のような組織化を図り、その中からリーダー的存在を選出して頂き、そのリーダー等を中心に、建設的、発展的な協議、検討を重ねながら、より良い方向性を見出したい。

この成果次第で奈古地区の自治会についても、組織化を進めて行きたい。また、地域おこし協力隊員の配置については、地域の実情に詳しく、集落活性化対策の推進に関するノウハウや知見を有

する人材を活用した「集落支援員制度」がある。現在、河内集落で細やかな課題抽出や情報連携、体制作りを担う「集落支援員」を募集しており、他の自治会でも要望があれば検討を考えている。

Q 「阿武町つ子」の就業対策について

A 提案に沿う方向で進めていきたい

問 阿武町では、転入者に対しては手厚く助成や行政サービスが行われており、それはそれで重要であり賛同するところであるが、阿武町で育った「阿武町つ子」に対する助成や行政サービスは疎かにされている状況にある。

「阿武町つ子」が阿武町に永住してもらえないのは、第一次産業に留まらず、第二次・第三次産業への就業の選択肢を広げる環境作りが必要である。業種や就業先が少なく、就業の選択肢に限りがある町内の就業先だけに止めずに、通勤が可能な近隣の市への、就業の推進が必要と思われる。

町から長時間運転の慰労費や通勤車の燃料費に對する助成や、他市の就業先の情報支援など、町外へ就業し町内で居住することへの有利性を打ち出す取り組みが出来ないものか。

また、阿武町の職員採用について、阿武町民の採用枠を明確に定めることが出来ないものか。

答 現在、阿武町に住んでいる小中学生と未就学児の296人について、親がI・Uターンか地元かを調べてみると、Iターンが85人(29%)、Uターンが147人(50%)、地元が64人(21%)となっており、人口定住対策によるIターン、そして故郷に帰るUターンによって町は支えられているといっても過言ではない。

しかし、外から人を迎え入れて増やすことと、外に出て行く人を減らすことは全く同じ効果がある。

阿武町に就業のために帰ってこられた際のUターン奨励金は、単身世帯で10万円、家族世帯で20万円、中学生以下の子供一人につき10万円の加算

としている。これに対して、阿武町の方は、就業支度金として5万円と、他の定住奨励金と比べると見劣りする。

細かい制度設計については今後いろいろと詰めるところもあるが、関係課に指示をして提案に沿う方向で進めていきたい。

また、町民の阿武町職員採用枠については、地方公務員法において、基本的に「競争試験」が原則とされており、町民の採用枠を定めることは難しい。



阿武小6年
給食のパン作り体験



小田高正 議員

Q 前進する町になるために

A 縮充を図りながら、さらに開かれた町に

問 まちづくりを前進するためには、高齢者や若者にも響く施策が重要。将来に向け、次の4点を問う。

問① 第6次阿武町総合計画における、現時点での完成度について

町長 総合戦略の3つの施策を柱とする8つのプロジェクトを推進し、4年目で形が見え始めて来た。住民の自発的なまちづくり、若者の活動は広がり、これから生じる関係人口の増加、ふるさと意識の高揚、まちの誇りの回復、田園回帰、都市農村交流の推進が基礎と考えている。

問② 第7次阿武町総合計画の年次別数値目標の設定と、新たなまちづくり

に向けた住民アンケートについて

町長 計画の年次別目標は、現状値と5年後の目標値は各項目で設定したいと考えている。住民アンケートは、前回と同様のスケジュールで実施し、新しい考え方や視点も織り込んだ中で工夫をこらしたい。

問③ 健康寿命の延伸、定年後の遊び場、老後の集いの場など、複合的な高齢者の生きがい対策について

町長 誰もが社会的に孤立せずに、地域の支え合いの中で、その人らしく、いきいきと生活していくための前提となる良好な環境や条件整備を進めていく。

問④ 町の風土改革等、山陰全体の閉塞感の打開策について

町長 田園回帰、U・Iターン者の増加、色々なまちづくり活動を通じて町の誇りの回復とともに、徐々に解消してきている。阿武町が縮充を図りながらも、さらに開かれた風通しの良い町になっていくことを期待したい。



介護予防のサロン活動

現地踏査

3月13日 母子保健センター外周整備工事、阿武町定住促進住宅(東方)新築工事、大敷会館・金子家住宅(宇田郷地区)など11カ所を調査しました。



漁業経営構造改善事業
(宇田郷漁港)

12月〜3月 阿武町議会の活動・出席

12月25日	イギリス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場配備に関する原田防衛副大臣との面談 山口市
1月2日	阿武町成人式 町内
1月7日	山口県知事及び山口県議会議長への新年あいさつ 山口市
1月12日	平成31年阿武町消防出初式 町内
1月24日	新春懇話会 町内
2月2日	明日の郵政事業を考える会 萩市
2月14日	萩市議会との意見交換会 萩市
2月15日	平成31年第1回山口県後期高齢者医療広域連合議会定例会 山口市
2月16日	山口県町議会議長会2月定例会 山口市
2月26日	平成30年度阿武町栄光文化賞及び阿武町っ子栄光賞授与式 町内 議会運営委員会 町内

行財政改革等特別委員会報告

3月15日開催



清水教昭 委員長

平成31年度阿武町一般会計予算

問 防犯カメラの設置施設と台数について問う。

答 役場本庁舎の1階に4台と、2階に1台を設置、道の駅物産直売所に10台、暮らし支援センター「シバノ」に2台の、計17台を施設内に設置する。

問 町内で活躍している、地域おこし協力隊員と、農業支援員の人数、活動時期、活動内容等について問う。

答 町内の地域おこし協力隊は4人、農業支援員は2人。

「地域おこし協力隊」1人目は男性で20代。

活動時期は平成29年2月からで、活動内容は新たな雇用の仕組みづくりや、ふるさとワーキングホリデーや、移住希望者

等の案内業務を担当しながら、阿武町を認知してもらえらる仕組みづくりを行う。

2人目は女性で20代。

活動時期は平成30年11月からで、活動内容は魚価の向上、販路改革、阿武町独自の海産加工品の開発、そして、阿武町暮らしを体験してもらえらる滞在場所づくりを行う。

3人目は女性で30代。

活動時期は平成31年1月からで、活動内容は阿武町の魅力を外のの人に知ってもらえらるイベントの企画、観光だけでなく、「阿武町に住みたい！」と思えらる人を増やしていく。

4人目は男性で30代。

活動時期は平成31年1月からで、活動内容は道の駅に来る観光客を中心に、阿武町の豊かな暮らしの体験や出会いを提供し、より長く滞在してもらえらる仕組みを作る。

「農業支援員」1人目は男性で20代。

活動時期は平成28年4

月からで、活動内容は無角和種振興公社で、牛の世話や、繁殖管理等に携わっている。また、地域のイベント等にも積極的に参加している。

2人目は男性で40代。

活動時期は平成29年4月からで、活動内容は農業に携わっていき、先輩方に指導を受け、学んでいる。木与地区で栽培をしていない農作物に挑戦している。

問 選ばれらるまちづくり推進事業、新たなしごと創出事業、まちの縁側事業の事業内容について問う。

答 1、選ばれらるまちづくり推進事業の内容

(1) 阿武町版総合戦略「選ばれらる町をつくる」の事業支援

① 空き家ノートプロジェクト② 思い出不動産プロジェクト③ 1/4ワークスプロジェクト等。

(2) 総合計画「2020ー2024年度」の事業支援

① 町民などへのアンケート② 聞き取り調査等。

2、新たなしごと創出事業の内容

(1) 第一次産業における

新たなしごと創出事業全般の調整・取りまとめ。

(2) 水産業販売力向上のための事業支援

① 魚の鮮度保持などの技術指導② 試験的な販売等

③ みなと食堂に関するアドバイス④ 道の駅スタッフへの販売指導等。

3、まちの縁側事業の内容

まちの縁側事業とは、町の玄関口である「道の駅」を中心とした「滞在型交流拠点（まちの縁側）」を整備し、滞在施設の整備や町の暮らしの体験プログラムの実施などにより、町内の「ヒト、モノ、カネ」の循環を促進する。

(1) まちの縁側事業企画・推進の取りまとめ

まちの縁側事業を、総合的に調整し、専門的支援を実施、各種専門家との関係者調整等、事業全体の管理監督業務を行う。

(2) 地域内経済循環の可視化

町内循環率を可視化、各事業の収支による町内循環の向上を目指し、地

域内循環施策へと繋ぐ。

(3) 滞在拠点の基本計画

① 「まちの縁側」機能として観光案内や宿泊など、滞在性を高める機会の計画・設計を実施② 各地区の暮らしに触れる体験プログラムを開発

問 平成30年度 予防接種事業の実績を問う。

答 定期接種が13種類、任意接種が4種類。その中で「高齢者のインフルエンザ接種」の状況を報告すると、対象者数1637人の内、接種件数は1201人で73.4%の接種率。

内訳では、

・ 65歳から74歳で自己負担額1460円となっているが、対象者数684人の内、接種件数は404人で、接種率は59.1%。

・ 75歳以上の自己負担額は0円となっており、対象者数953人の内、接種件数は797人で、83.6%の接種率。

問 3地区の各センターにある、図書コーナー開設への展開について尋ねる。

答 平成29年度に図書コーナー改築の検討委員

会を立ち上げ、30年度には、萩市立図書館より、専門的なアドバイスを受けて、限られる予算の中で、実現可能なハード・ソフトを検討してきた。

予算計上を平成31年度に考えていたが、経済性・効率性・利便性を検討し、さらに計画を磨きあげ、検討委員会の委員に、将来に向けた形をどうするのか等の、意見をもらった上で、平成32年度に具体的な内容で予算計上し、出来るところからやっていく。



道の駅阿武町「幸せのモニュメント」

まちのご長寿

祝100歳おめでとうございます

宮本キクヨさん（野柳）が3月16日、100歳の誕生日を迎えられ、花田町長から記念品が贈られました。

宮本さんは大正8年（西暦1919年）生まれてデイサービスで友達と会っておしゃべりすることが楽しみ。「昔、木与の老人ホームで仕事をしていたこともあり、みんなが声をかけてくれることが嬉しい。まだまだ元気ですよ！」と話されました。



そこには温かなふれあいと大きな感動がある 第2回 ABUSイムラン道の駅フェスタ



開催日 2019年 **7月7日(日)**
メイン会場 「道の駅阿武町」隣接特設会場

オール阿武町で大会を盛り上げよう！ボランティアスタッフ募集します！！

県内唯一のアスロン系スポーツ「ABUSイムラン」を今年も開催します。16歳以上の健康な男女であれば全国から誰でも参加できます。また今年は、選手だけでなく一般の方も楽しめるステージやイベント、販売テナントを多数そろえた「道の駅フェスタ」を同時開催します！

県内外にアピールできる阿武町の一大イベントを、オール阿武町で盛り上げたいと考え、町民のボランティアスタッフも募集します。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。詳しくは広報あぶ5月号でお伝えします！【問い合わせ】阿武町教育委員会 ☎08388-2-0501

阿武町の元気発信に300人！ ABUウォーターボーイズ春公演



元気あふれる大ジャンプ！

阿武町の元気発信と活性化を目指して活動している「ABUウォーターボーイズ」の春公演が、3月23日、道の駅阿武町の温水プールで行われました。会場は、町内外から駆けつけた300人以上のファンの熱気に包まれました。地元の応援団により、シンボルの「青パンツ」を描いた「キウイ染め」の手ぬぐいなどのオリジナルグッズの販売もされ、売上の一部はボーイズの活動資金に充てられます。春公演では、新たに新人2人を加えた、10人の海パン男子が全力の演技を披露。コミカルで豪快なパフォーマンスに、観客の喝采が送られました。



満員御礼の
プールサイド



感謝のパフォーマンス

10人のお友だち みどり保育園の入園式



元気よく、ハイ！



これからよろしくね！

4月4日、みどり保育園の入園式が、奈古の本園で開かれ、10人の子どもたちが園児の仲間入りをしました。新入園児は家族に連れられて入場し、名前を呼ばれると元気よく、「ハイ」と返事をしていました。

お姉ちゃんと一緒



先生のお話、
キチンと聞きます

松浦美栄子園長は、あいさつで、「はじめのうちは『ママがいい！』『帰りたい』って泣いてしまうお友だちもいるかもしれません。でも、困ったときは先生たちを呼んでください。アンパンマンみたいに、すぐに助けてくれますよ」と、新入園児に語りかけたほか、保護者の皆さんには、「地域ぐるみの子育てが、阿武町の特徴です。家庭でも、子どもたちと過ごす時間を大切にしていってほしい話を聞いてあげてください」と呼びかけていました。



平成31年度 みどり保育園新入園児 10人

本園	福賀分園	総園児数
7人 (年中1人・年少4人・1歳児2人)	3人 (年少1人・1歳児2人)	63人 (本園58人・福賀分園5人)



今年度の新入園児と保護者の皆さん

「発祥の地」に新しい風！ 道の駅の新支配人 田中満介さん



「まちの玄関口」として期待される道の駅阿武町の新支配人に、4月1日、木与の田中満介さんが着任しました。県漁協の奈古支店長や総務指導部長などの経歴をもつ田中さん。長年、水産業の振興に携わってきた手腕の発揮が期待されます。

めざすは「人を呼ぶ道の駅」

これからの新展開について、「キーワードは『人を呼ぶこと』。道の駅阿武町には、魚も野菜も素晴らしいモノが揃っているが、目を向けてもらう『仕掛け』が足りない」と、語る田中支配人。

今後は、集客につなげるイベントを積極的に打ち出したいとの意気込みを示しました。

道の駅阿武町は、この春で、平成26年のリニューアルオープンから、ちょうど5周年を迎え、記念日の4月21日には「感謝祭」も開催されます。



新商品も開発中！

ふみだす一歩。 小・中学校の入学式

春はやっぱり出会いの季節。4月8日には阿武小・福賀小・阿武中で入学式が行われました。

20人がランドセルにデビューした阿武小では、宮内辰夫校長が「ありがたうの気持ちを忘れず生活しましょう。友だち、家族、先生、そして地域の方々が、みなさんの成長を楽しみにしています」と、子どもたちに伝えました。



阿武小学校1年生
20人の第一歩！

さつそくの晴れ舞台に向け、道の駅では、地元的女性による「つばきジャム あぶれーぬ」の試みや、「鳴き砂の『塩』ソフトクリーム」といった新商品の開発も順調で、まちの魅力をもPRするため、新たな「仕掛け」が、着々と動き始めています。

鳴き砂の「塩」
ソフトクリーム



道の駅の活性化に期待

福賀小の新一年生は、山本真護くんの一人。将来の夢は「神楽の演者になること」と話し、福賀神楽保存会の中心メンバーである父親・秀征さんの背中を追っています。



家族、先生と一緒に

阿武町の未来を担う中学生

奈古・福賀・宇田郷の、町内3地区から、あわせて24人の少年少女が、この春、阿武中に入学しました。「心も身体も、人生で一番成長するのが中学校の3年間で」と話す、山下恵美校長。

ふるさとの行事でも中心的な役割を担う中学生たちの活躍が楽しみです。



期待と不安
まだ着慣れない制服



平成31年度 阿武中学校の1年生 24人

(株)宇田郷定置網が 全国漁業者大会で 表彰



賞状を持つ廣石代表取締役

3月に東京都内のホテルで開催された全国青年・女性漁業者交流会（全国漁業協同組合連合会主催）で、(株)宇田郷定置網が山口県代表として活動実績を発表。全国の予選を勝ち抜いた37団体が出場する中、地域活性化部門でJF全国女性連・JF全国漁青連会長賞を受賞しました。

受賞した代表取締役の廣石芳郎さんは「特別なことをしているという意識はなく、生業としてやってきたことが今回の賞という形で認められたことは嬉しくもあり驚いている。県や町の制度を活用しながら、町外から若い人たちを受入れ、人口定住にも一役買っていると思う。今後も

従業員を町内外から増やしながら、今の形を維持できるよう行政や地域とも協力しながら頑張っていきたい」と話されました。

久しぶりの大漁 宇田郷定置網に1200匹

3月25日の朝、漁に出た(株)宇田郷定置網はおよそ1200匹のブリを水揚げしました。

ここまで大量のブリが水揚げされたのは十数年ぶりのことで、廣石さんは「定置網が復活した平成28年はもちろん、ここまでたくさんブリが獲れたのは久しぶりのこと。道の駅などで販売されたと思うので、皆さんの食卓に並び、味わって頂けたなら嬉しいです」と話されました。



大漁のブリ、水揚げの瞬間

「あいさつは 元気の源」



交通指導員歴13年
小田健治さん（東方・79歳）

奈古の子どもたちにとっては「通学路の朝のおじさん」として、おなじみの小田健治さん。

黄色い帽子をかぶり、毎朝毎朝、奈古駅前の交差点に立ち、横断歩道を渡る子どもたちの姿を見守っています。

いつもの朝のハイタッチ

「おはよう」の声と一緒に響く「ぱんつ」という小気味良い音は、名物のハイタッチ。

この、一風変わったやりとりは、小田さんの「手と手がふれあうと、心もかよって、元気が伝わる」との

想いが形になったものです。

4月8日。今日から新学期。

久しぶりの制服姿の小学生たちは、ほんの少しだけ眠たそうにしながらも、元気良く「おはようございます」と、あいさつを交わしていました。

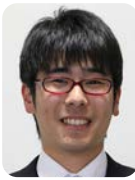
交通指導員歴13年の小田さんは、毎朝この道を通る子どもたちの顔を、全員分しっかりと覚えていて、あ、今日もみんな元気なのだなと、ひと安心。事故にあわず明るく過ごせることが、なによりです」と、笑顔を見せつつ、いつものハイタッチの音を響かせます。



新しい先生10人に 聞きました

阿武町立小・中学校教職員着任式が、4月1日、町民センターで行われました。
新しい先生方10人を紹介します。
(敬称略)
※臨時の先生を含む

①出身地
②趣味・特技など
③学校の印象・今後の抱負・自己紹介など



河田恵一郎
阿武小教諭
①長門市
②合唱

③豊かな海と山が近くにあり、きれいな校舎で児童のみなさんと過ごせる日々が待ち遠しいです。新たな気持ちでこの阿武町で頑張りたいと思います。



宮内辰夫
阿武小校長
①下関市
②高校サッカー
③玄関が自動ドアだったのでびっくり。地域に根ざし、地域とともにある学校づくりを推進します。毎日、たくさんの方の来校者で賑わう明るい学校が理想です。



田中翔大
阿武小教諭
①長門市
②走ること

③木の温もりを感じる校舎で子どもと過ごす日々が楽しみです。阿武のすばらしさを取り入れつつ、子どもたちと一緒に学び、遊びも全力で頑張ります。



末武久仁子
阿武小事務
①萩市
②史跡めぐり

③阿武町は初めての地なので緊張と期待でドキドキしています。地域や歴史など色んな事について子どもたちと共に学んでいきたいと思います。



吉松文字
阿武小養護教諭
①萩市
②お花を見た

り、いきなりすること*
③初めての阿武町勤務にワクワクしています。再任用ですが、初心を忘れず出会いを大切に楽しく頑張りたいと思います。



和田雅芳
福賀小教諭
①萩市
②ノア山口F

③3度目の阿武町、18年ぶりの福賀小勤務。思い出さず地域と懐かしい人々との再会を大変うれしく思います。ふるさとを愛する子どもの育成に尽力します。



田原慎也
福賀小教諭
①萩市
②サッカー

③今年度は、福賀小での勤務になりました。阿武町のすてきなところを、子どもたちや地域の方々に教えてもらいながら頑張りたいと思います。



山下恵美
阿武中校長
①萩市
②旅行・立ち

飲み屋さかし
③約20年前に5年間 阿武町に住んでいました。懐かしいです。校長として生徒、保護者、地域の方々に愛される学校づくりに努めてまいります。



津田周平
阿武中教諭
①宇部市
②映画鑑賞・

読書
③美しい自然の中に建つ立派な校舎に一目惚れしました。この学び舎で生徒と共に、学び、挑戦し、成長していきたいと思っています。よろしくをお願いします。



堀田絵美香
阿武中教諭
①萩市
②料理・ガー

③昨年の一年間、デニング
③阿武中学校で勤務できることを嬉しく思います。微力ですが、精一杯頑張ります。

町内小・中学校 教職員の転出など

() は新勤務校等 (敬称略)

【阿武小学校】

校長 山下治芳 (退職)

教諭 上領千佳子 (退職)

教諭 橋本純子

(萩総合支援学校)

養護教諭 宇佐川伸恵

(旭中)

主査 渡辺淳子 (福栄小中)

【福賀小学校】

教頭 岡 輝明 (福栄小中)

【阿武中学校】

校長 松本智昭 (退職)

教諭 吉松 孝 (むつみ中)

消防団幹部の 異動 (4月1日)

(敬称略) 【旧職】

再任

● 団長 末若憲二 (市)

昇格

● 奈古第1分団

● 副分団長 中村聡司

(上郷【班長】)

退団

● 古屋郡治 (東方)

【奈古第1分団副分団長】



再任の末若団長(右から3人目)、
昇格の中村副分団長(左から3人目)
と幹部の皆さん

萩高校奈古分校の新しい先生紹介



田村 廣明
農業
(宇部西高校)



竹村 和之
校長
(豊北・下関北高校)

平成31年度の人事異動で、新しく2人の教職員が着任しました。
※() は旧勤務校等

新たな「地域おこし協力隊」・「集落支援員」が着任！

4月1日、役場本庁で、「地域おこし協力隊」と「集落支援員」の委嘱状交付式が行われ、
藤尾 凜太郎さん（22歳）と、小野 優さん（25歳）が、委嘱を受けました。

若者たちの
挑戦がはじまる



まちの未来へ、
ガッツポーズ！

集落支援員

小野 優（おの まさる）さん

- 年 齢 25歳
- 出 身 山口県 下関市
- ニックネーム まさる
- 趣 味 昭和の小物集め・看板探し
- 前 職 設計士・道の駅阿武町従業員

地域おこし協力隊

藤尾 凜太郎（ふじお りんたろう）さん

- 年 齢 22歳
- 出 身 神奈川県 平塚市
- ニックネーム りんた・りんちゃん
- 趣 味 読書・釣り・カメラ
- 前 職 大学生（！）

「地域おこし協力隊」の藤尾さん（写真右）は、主に阿武町版総合戦略に関する「しごと創出事業」の中で、生産物の価値を高める「六次産業化」を担当。「集落支援員」の小野さん（写真左）は、奈古地区の河内集落にて、地域の課題抽出や体制づくりなどの業務を担当します。

「大学新卒」での挑戦 地域おこし協力隊・藤尾 凜太郎さん

■「地域おこし協力隊」になろうと思ったきっかけ

魚、肉、野菜がおいしくて海のきれいな阿武町に一目ぼれしました。おいしいものに囲まれて静かな空気の中で、自分のやりたいことをしっかり持って生きたいと思い、移住してきました。それが理由です！

■感じる町の魅力

町の人々の町に対する熱い気持ちを魅力として感じます。食べものおいしいのも魅力、海がキレイなのも魅力、人も食も自然も全てが魅力的です！

■これからの抱負

「ヨソ者」だからこそ持てる新鮮な眼で阿武町を楽しみ、ここで生み出せる自分らしい形を自分のやりたいこと、目標と合わせて成しとげていきます！一生懸命に生きていきます！応援よろしくお願いします！

河内に「孫ターン」 集落支援員・小野 優さん

■「集落支援員」になろうと思ったきっかけ

昨年、父の実家がある河内集落に移住しました。豊かな自然や温かい人々に囲まれ生活する中で、河内集落と阿武町に対する想いが強くなってきました。集落及び町に貢献したいという気持ちから集落支援員に応募しました。

■感じる町の魅力は？

豊かな自然があり空気がきれいです。その自然の中で育った魚や野菜が新鮮な状態で手に入ることは非常に恵まれていると思います。また、何か挑戦する人に対して応援してくれる方が沢山います。

■これからの抱負

年々人口が減っていく中で、集落を維持していくためには 今から対策が必要です。住民の方と話し合いを重ねながらこれからの集落のあり方について考えていきます。集落支援員として日々精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



21世紀の暮らし方研究所 通信

～宇田郷地区をまち歩き～

宇田浦をみんなで歩く



◆21世紀の暮らし方研究所（通称…ラボ）の29回目の全体会が3月16日に開かれ、宇田郷地区でのまち歩きに23人が参加しました。

◆今回、ラボでは初めて宇田郷地区へ出かけ、宇田浦集落のまちなかを地元の方の案内で歩きました。「宇田浦大敷会館」や「旧金子酒店」など、地域の歴史ある建物の中も見学し、建物の利活用について参加者で考え、地域の集いの場として食堂や催し場としてなど様々な意見が出されました。

◆普段、宇田郷地区に来ることのなかった参加者からは、「新しいつながりができた」、「阿武町の新たな魅力を感じることができた」との感想がありました。

旧金子酒店の前で



参加者から相談を受ける古河氏

「安心して家を貸す、借りるために」住まいの情報講座「すみクラス」の第5回目が3月30日に阿武町暮らし支援センターで開催され、2人が参加しました。（一社）山口県古民家再生協会の古河氏を講師に、家を貸す・借りるときの現状や注意点等を説明。参加者は、自分の家のことを相談しながら、建物の利活用についても一緒に考える、アットホームな講座となりました。

◆ 問い合わせ ◆

21世紀の暮らし方研究所事務局
（役場まちづくり推進課）
☎08388-2-3111

「みんなの移住計画祭2019 ～現代版参勤交代～」開催

◆移住イベントを手がける全国各地域のグループ「移住計画」が集まって構成する団体「みんなの移住計画」が、3月16・17日の2日間、東京都の「SENQ霞ヶ関」と「大和ハウス本社」などを会場に、一大イベント「みんなの移住計画祭2019」を開催。全国13地域の「移住計画」と、37人の移住希望者が集う中、阿武町も「山口移住計画」の一員として参加しました。

◆会場に集まった移住希望者たち（首都圏などから地方へ移住したい人・関わりを持ちたい人）の中から、各地域の「移住計画」が「必要な人材」を指名するという、東京への「参勤交代」のベクトルを逆にした「現代版参勤交代」の要素を盛り込み交流を図りました。

◆「山口移住計画」は、食品関係に勤める人やウェブエンジニアなど3人を指名。今後、阿武町にも来ていただき、交流を図っていきます。

夜市（交流会）の様子



指名者との記念撮影



なご

校生クッキング+ABUQuRoへんろ

3月17日、春から大学進学や就職をする高校生を対象とした高校生クッキング2019+ABUQuRoづくりを開催しました。新生活が始まる子どもたちに、まず気をつけて欲しい事として火災のことを学び訓練用消火器を使って消火訓練です。その後、テランヘルスメイトさんに教わりながら、簡単にできる料理を楽しく調理し会食しました。

食事の後は、ボランティアで参加されたラボのメンバーと「ABUQuRoプロジェクト」バッグづくりを行い物作りの楽しさと阿武町の思い出づくりを体験しました。参加者は、「消火器の使い方はためになった」や「料理がおいしく出来たのでまた作りたい」などの声がありました。

来年も開催するので、ぜひ参加をおねがいします。

感謝の気持ちをもちて

3月21日、奈古スポーツ少年団卒団式を開催し、サッカーは3人、バレーボールは2人、野球は2人が卒団しました。

まず親子交流試合や練習をした後、卒団式です。顧問の阿武小学校長や指導者、在団生から、スポーツを通しての仲間づくりやスポーツが出来る事への感謝の気持ちを忘れないようになどのお話やお祝いのメッセージ、プレゼントなどが贈られ、卒生の門出をお祝いしました。

卒団生一人ひとりからは、指導者の方、後輩たち、そして親御さんたちへの感謝の言葉とお礼の気持ちを伝え、これからますますがんばる決意をしました。



卒団生のみなさん（左から野球、サッカー、バレー）



自分で作ったABUQuRoバッグと



訓練用消火器使ってみました

ふくが

年度締めくくりの月例グラウンドゴルフ大会

～みんなで楽しく集いましょう～

今年度最後の月例グラウンドゴルフ大会が、3月2日（土）年度最多37人の参加のもと、福賀グラウンドゴルフ場で開催されました。日頃から練習を積まれているホームグラウンドでもあり、ホームインワンが17回も出る熱戦となりました。後日の世話人会議では、より多くの方々が参加しやすい大会とするため、期日や場所、同打数の順位付けや景品の配分内容などが話し合われました。新年度からは、これまで以上に幅広い方々の参加を促すような積極的な運営方針のもと、月例大会が行われます。



熱戦の中勝ち取りました！

福賀婦人会&J A女性部福賀支部総会

～今こそチャンスの時～

婦人会とJ A女性部の総会が3月17日（日）のうそんセンターで開催され、会員約95人が参加して、新年度の事業計画や予算等が決定されました。記念講演では、家の光協会の濱田香月先生に「ライフプランのお話―相続・終活を中心に」と題して、日頃から目にする農家農村の魅力的な暮らし方を提案する雑誌の創刊経緯やその歩み、また、これまでの人生を振り返り、後半期の生き方を展望しながら、人生計画を整理していく「終活」の重要性などを、ご話いただきました。自分の思いや願いを家族で共有することの大切さや、口だけでなく紙に残すことで、老後を安心して前向きに過ごしていけることなどを学びました。健康寿命も延伸する中、死ぬ前の準備に抵抗を持たれる方も、心身ともに健康である今こそ、踏み出す勇氣を貰える講演会となりました。



新たな方向性が見えました

うたごう

宇田郷婦人会総会

3月10日（日）午前9時から、平成30年度宇田郷婦人会総会が、ふれあいセンター多目的ホールで開催されました。事業報告及び決算報告、そして新年度の事業計画・予算が全会一致で決議。新旧支部長の交替もあり、新年度に向けて運営・活動されます。また、総会終了後は演題「ジオパークってなに？」について、ジオマスターである宇田郷支所主任の小田慎也さんから講演をいただきました。

文化フェスティバル 宇田ふれあいクラブ

3月24日（日）午後1時30分からふれあいセンター多目的ホールで宇田ふれあいクラブ主催の文化フェスティバルが開催され、今年で8回目を迎えました。

宇田ふれあいクラブの文化活動の一環として、各文化サークル合同で文化部会員の日頃の活動の成果を発表しました。

銭太鼓、フォークダンス、詩吟、カラオケ、習字や手芸、陶芸及び竹細工の展示など沢山の催し物が披露されました。各文化サークルはこの日のために準備・練習をして皆さんの前で披露されました。これからも宇田ふれあいクラブが益々発展することを願っています。

寿齢大学移動教室

3月25日（月）宇田郷寿齢大学移動教室を開催しました。今回は、下関方面の唐戸市場、下関水族館海響館、道の駅堂道西ノ市へ、見聞を広めるため研修に行きました。大変気候が穏やかで研修日和となり、良い思い出となりました。会員のみなさん大変お疲れ様でした。



下関水族館海響館



文化の花咲くステージ発表



新年度に向けて

阿武町徘徊・見守りSOSネットワーク事業 阿武町認知症総合支援事業（地域支援事業）

3/21

～阿武町徘徊搜索模擬訓練を福賀地区で実施～

3月21日（木・祝）に福賀地区で、「徘徊搜索模擬訓練」を実施し、地域住民、警察、消防等の関係機関を含め約80人が参加しました。

高齢化及び認知症の方が増加する中、認知症の方が行方不明となり、もし行方がわからなくなっても、できるだけ早く、顔見知りがいる地域で保護することや、認知症の方をみんなで見守る地域づくりが求められています。

今回、認知症の方が徘徊等で行方不明になったと想定して、「徘徊・見守りSOSネットワーク」を使って情報発信し、徘徊している高齢者役の方を見かけたら声をかけ、保護することを中心に実施。

当日は、中村・宇生賀中央の2カ所で自治会から選出された高齢者役のお二人の方が徒歩で徘徊。声かけ・見守り・保護し、ネットワーク強化に努めました。

訓練終了後は意見交換を行い『認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていけるよう、地域の力が必要。』と、共通認識をもちました。

“認知症になっても安心して暮らせる地域・町づくりを目指す”ため、今後も関係機関と協力・連携に努めていきます。

<中村自治会>



声かけ訓練



発見



警察に保護



<宇生賀中央自治会>



声かけ訓練



消防団による発見



警察へ（家族引き取り）

認知症についての相談・お問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。

問い合わせ 阿武町役場健康福祉課 ☎2-3115

阿武町総合相談センター ☎2-3313



★年に1度の健康チェックしましょう★ ★『2019年度 健診始まります!』★

元気だけど特定健診、
受けた方がいい?



生活習慣病は自覚症状が出にくく、症状が出た時には、すでに重症ということも少なくありません。自覚症状がないうちに異常を発見するためにも元気な時こそ健診の受診が必要です。

がん検診、去年受けたけど、今年も受けた方がいい?



“がん”にかかっても、初期の段階では、多くの場合、ほとんど自覚症状がありません。症状が現れた頃には、進行しているケースも少なくないのです。だからこそ、定期的に検診を受けて、がんを早期に発見することがとても重要になります。



2019年度の健診期間は・・・
2019年5月7日(火)～2020年1月31日(金)

集団健診は身近な場所で受診ができます

- 阿武町民センター(奈古)
5月25日(土)・26日(日)・11月23日(土)
- 阿武町ふれあいセンター(宇田郷) 6月1日(土)
- 阿武町のうそんセンター(福賀) 6月2日(日)

受付時間・記入時間が短縮できます!

- 各受診票受け取り場所
役場健康福祉課・各支所
- 大腸検査容器受け取り場所
役場健康福祉課・各支所・
婦人会支部長(奈古は副支部長)

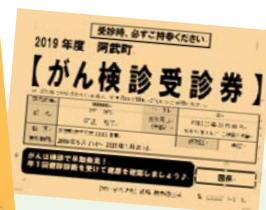
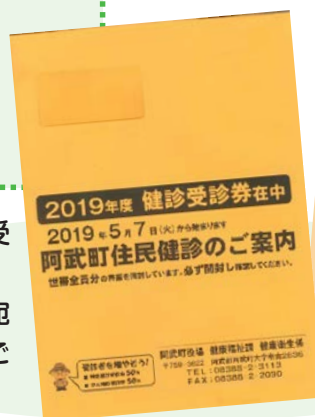
個別健診は都合のよい時に受けることができます

実施医療機関に直接、予約をしましょう。

国保・後期高齢者医療の方で日帰り人間ドックを希望される方は、予約が取りにくい状況にありますので、早めに予約しましょう。

2019年度に限り
健診が無料になります!
この機会を利用して
受けましょう♪

健診受診には各「受診券」が必要です。
4月下旬、世帯主宛に送付しますのでご確認ください。



特定健診：国保加入の40・50・60・70歳
各種がん検診：40歳(職場等で受ける機会のない方も対象)
肝炎ウイルス検診：40・45・50・55・60歳で今まで受けたことがない方

(2020年3月31日末年齢)



健診受診で
10ポイント

【問い合わせ】役場健康福祉課 健康衛生係 ☎2-3113

ポイント達成には健診の受診が
必須項目となりました!

平成31年
4月より!

福祉バス助成制度を開始しました!

町営バスとコミュニティバスの利用運賃を助成します

この制度は、在宅の心身障害者や高齢者等が利用する、バス運賃を助成することにより、対象者の日常生活の利便性向上や、社会活動範囲を拡大し、福祉の増進を図ることを目的としています。

【対象となる方】（福祉タクシーと同じ）

- 身体障害者（1～3級）
 - 知的障害者
 - 精神障害者
 - 要介護の認定を受けた方（要介護1～5の方）
 - 難病患者等（特定疾患医療受給者証をお持ちの方）
 - 人口透析を受けている方
 - 80歳以上の方（4月1日時点）
- の手帳をお持ちの方

【申請に必要なもの】

- 印鑑
- 障害や要介護度がわかるもの
（障害者手帳・介護被保険者証等）
- 申請受付は役場本庁または各支所、
お渡しは本庁または郵送となります。

【問い合わせ】 役場 健康福祉課 福祉保険係 ☎2-3115

【タクシー券との比較】

	バス券	タクシー券
月	12枚	2枚
年間	144枚	24枚
金額	14,400円分	15,120円分



①申請はバス券かタクシー券のどちらかとなります。
②タクシー券1枚＝バス券6枚との交換ができます!

じゃあ、バスとタクシーを組み合わせさせて使えますね!



平成31年度 福賀地区 介護予防教室（地域支援事業総合事業）



「花咲け」笑顔満開★はつらつクラブが始まりました!

平成31年3月で社会福祉協議会に委託していた福賀地区の介護予防教室「ワハハ元気くらぶ」を終了し、4月から阿武福祉会が下記のとおり教室を行うことになりました。

- 【日 時】 毎週火曜日 13:30～15:30
 【場 所】 阿武町高齢者福祉複合施設いらお苑（福賀）
 介護予防拠点 えんがわ
 【参加費用】 原則1割 300円/回
 ※所得により2～3割になる方もあります。
 ※送迎が必要な方は、1回50円が必要です。

【内 容】

- ①からだ元気メニュー
 - ・健康チェック
 - ・ストレッチや100歳体操
 - ・元気になる食事や口・歯の健康について
- ②脳と心の元気メニュー
 - ・季節に応じた作品づくり
 - ・簡単な計算や音読
 - ・カラオケ
 - ・アイデア満載のレクリエーションなど



私たちと一緒に元気の花を咲かせましょう！
よろしくお願いします。

【問い合わせ】 いらお苑(福田) ☎5-5100
 役場健康福祉課 ☎2-3115

平成31年度(今年度)から

10期から4期へ

町税の納期が変わりました!

今年度から町県民税、個人固定資産税の納期が10期から4期になります。

※軽自動車税と法人固定資産税については、納付月が移動します。

税目等 \ 納期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町県民税			1期		2期		3期			4期		
固定資産税(個人・法人)		1期		2期					3期		4期	
軽自動車税		全期										
国民健康保険税			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期
後期高齢者医療保険料				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期
介護保険料			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期

※国民健康保険税については、今までどおり10期納付となります。

また保険料についても今までどおりの納付となります。

- ・介護保険料 6月から翌年3月までの10期納付
- ・後期高齢者医療保険料 7月から翌年3月までの9期納付

問い合わせ
阿武町役場 戸籍税務課 税務係
☎08388-2-0500

農作物被害に
お困りの方は阿武町有害鳥獣対策事業
補助金交付事業を活用ください

阿武町における狩猟の担い手育成、有害鳥獣侵入防止柵設置等の有害鳥獣被害対策を総合的に支援することを目的とした阿武町有害鳥獣対策事業を創設しました。

有害鳥獣侵入防止柵等設置事業

萩阿武鳥獣害被害防止対策協議会が実施する侵入防止柵等設置事業（国庫補助事業）の対象とならない、受益者1～2名の鳥獣害被害対策にかかる施設整備に対し助成を行います。

①事業内容	イノシシ用ワイヤーメッシュ、イノシシ用電気柵、サル用電気柵、獣類用ネット柵、イノシシ用波板トタン柵設置に対する資材費の補助
②対象者	阿武町に住所を有し、町内において農業を営む農家
③負担区分	町 1/2以内

※資材の購入手続き及び設置はすべて申請者が行うことが前提です。

※対象の柵種によって、補助基準単価が違いますので、申請時にご確認ください。

※資材購入される前に、交付申請手続きを行うようにしてください。

狩猟免許取得奨励事業

近年、猟友会員の減少や高齢化が進んでおり、捕獲の担い手確保が喫緊の課題となっています。阿武町では、新たに狩猟免許を取得され町内の猟友会で活躍していただける方に対して、免許取得経費の一部を補助いたします。

①事業内容	狩猟免許講習会受講料、狩猟免許申請手数料の補助
②対象者	阿武町に住所を有し、新規で銃猟免許及びわな猟免許を取得しようとする者（免許取得後は狩猟者登録を行い阿武町内の猟友会に所属すること）
③負担区分	町 100%

●問い合わせ 役場農林水産課 ☎2-3114

阿武町住みよいふるさとづくり計画
審議会の委員を募集します

町政振興の総合計画である「第6次阿武町総合計画」が本年度終了し、来年度から始まる新しい基本計画と総合戦略を策定するにあたり、町民の皆さんのご意見を幅広くお聞きし計画に反映させていくため、公募により「阿武町住みよいふるさとづくり計画審議会」の委員を募集します。

◆募集人員 3人（各地区1人）

◆任期 委嘱の日から2年間

◆応募資格 次の条件にすべて該当する方

- （1）阿武町に居住している方
- （2）満20歳以上（4月1日現在）で阿武町のまちづくりに関心のある方
- （3）年3回開催する会議に出席できる方

◆応募方法 阿武町役場まちづくり推進課、福賀支所、宇田郷支所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入のうえ役場まちづくり推進課宛に提出してください。応募用紙は阿武町ホームページからもダウンロードできます。

◆募集期間 平成31年4月22日(月)～5月10日(金)

詳しいことは役場まちづくり推進課 ☎2-3111までお問い合わせください。



平成31年度国民年金保険料について

国民年金保険料の金額

平成31年度の国民年金保険料額は、**月額16,410円**です。

平成31年度の国民年金保険料額は、国民年金法第87条において、17,000円※とされていますが、平成16年度からの物価と賃金の変動に基づく平成31年度の保険料改定率0.965を乗じることにより、16,410円となりました。

※平成28年に成立した年金改革法により、平成31年度から産前産後期間の保険料免除制度が施行されることに伴い、保険料を月額100円引き上げています。

国民年金保険料の前納

国民年金保険料を前納する場合の期間及び納付すべき額について、厚生労働省告示（平成31年厚生労働省告示第47号）により定められました。

現金・クレジットカード納付で保険料を前納した場合、毎月払いと比べて2年前納なら**14,520円**、1年前納なら**3,500円**、6か月前納でも**800円**の割引になります。

また、口座振替制度を利用して保険料を前納した場合、毎月払いと比べて2年前納なら**15,760円**、1年前納なら**4,130円**、6か月前納でも**1,120円**の割引となり、大変お得です。

口座振替・クレジットカード納付には次の方法があります。

- (1) 2年（4月～翌々年3月分）分の前納
- (2) 1年（4月～翌年3月分）分の前納
- (3) 6か月（4月～9月分、10月～翌年3月分）分の前納
- (4) 毎月（早割、口座振替のみ）
- (5) 毎月（割引なし）

※口座振替・クレジットカード納付による平成31年4月からの前納（2年分、1年分、6か月分、早割）の新規申込みは、2月末日で受付を終了しました。

まだ間に合う2年前納

口座振替・クレジットカード納付の申込は受付を終了しましたが、現金（納付書）での納付は可能です。納付書の発行については、お近くの年金事務所までお申し出ください。（平成31年4月～翌々年3月分までの前納納付書の**使用期限は、5月7日**です。余裕をもったお申し出をお願いします）

また、年度途中で新たに国民年金第1号被保険者になった方も、任意の月から翌年度3月分まで納付書で納めていただくことができます。併せてご利用ください。

※**保険料額が30万円を超える納付書は、コンビニエンスストアでは利用できません。**
金融機関等で納めていただく必要があるため、ご案内の際には営業日等にご留意願います。

■問い合わせ 日本年金機構秋年金事務所 ☎0838-24-2158
役場戸籍税務課戸籍住民係 ☎2-0500
日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

後期高齢者医療保険料のお知らせ

※各個人には7月に通知します



○平成31年度の後期高齢者医療の保険料率について

被保険者均等割額 52,444円 所得割率 10.28%

※保険料（1人当たり）の上限額は62万円です

○平成31年度の後期高齢者医療保険料の軽減措置について

①平成30年中の世帯主と世帯の被保険者の所得の合計に応じて、「均等割額（52,444円）」が次のとおり軽減されます。

- ・33万円+（51万円×被保険者数）以下の世帯→2割
- ・33万円+（28万円×被保険者数）以下の世帯→5割
- ・33万円以下の世帯→8.5割
- ・33万円以下の世帯のうち、被保険者全員が年金収入80万円以下（その他各種所得がない）の世帯→8割

②会社などで加入していた保険の扶養家族だった方は、均等割額が5割軽減されます。

（※資格取得後2年を経過する月までの間に限る。）

<1人世帯・公的年金収入のみの場合>

金額単位:円

年金収入	年金所得	軽減判定所得	賦課のもととなる所得	均等割軽減	均等割額	所得割額	年間保険料額
800,000	0	0	0	8割	10,488	0	10,488
1,200,000	0	0	0	8.5割	7,866	0	7,866
1,680,000	480,000	330,000	150,000	8.5割	7,866	15,420	23,286
1,960,000	760,000	610,000	430,000	5割	26,222	44,204	70,426
2,190,000	990,000	840,000	660,000	2割	41,955	67,848	109,803
2,625,000	1,425,000	1,275,000	1,095,000	なし	52,444	112,566	165,010

【年金収入219万円の被保険者の年間保険料額計算例】

<均等割額> ◎年金収入 - 控除 = 年金所得
 2,190,000円 - 1,200,000円 = 990,000円
 ◎年金所得 - 150,000円 = 軽減判定所得
 990,000円 - 150,000円 = 840,000円 → 2割軽減に該当
 ◎均等割額⇒ 52,444円×0.8=41,955円 …①（端数切捨て）

<所得割額> ◎年金所得 - 基礎控除 = 賦課のもととなる所得
 990,000円 - 330,000円 = 660,000円
 ◎所得割額⇒ 660,000円×10.28%=67,848円 …②

<年間保険料額> ①+②=109,803円

◆問い合わせ 山口県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎083-921-7112
 役場戸籍税務課税務係 ☎2-0500



休日当番医

4/21(日)	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
4/28(日)	(郡) 萩市 弥富診療センター	弥富	08387-8-2311
4/29(月)	(郡) 萩市 須佐診療センター	須佐	08387-6-2540
4/30(火)	(郡) 萩市 藤原診療センター	藤原	08388-2-2838
5/1(水)	(内) 藤原 医院	土原	0838-22-0781
	(外) かわかみ 整形	無田ヶ原	0838-21-7538
5/2(木)	(内) わたぬきクリニック	東浜崎町	0838-25-2020
	(外) めづき 医院	土原	0838-22-2248
5/3(金)	(郡) 福賀 診療所	福賀	08388-5-0863
5/4(土)	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
5/5(日)	(郡) 萩市 弥富診療センター	弥富	08387-8-2311
5/6(月)	(郡) 萩市 須佐診療センター	須佐	08387-6-2540
5/12(日)	(郡) 萩市 藤原診療センター	藤原	08388-2-2838
5/19(日)	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する相談を受け付けています。

☎0120-506-322 (通話料・
★携帯電話に登録すると便利です 相談料無料)

お知らせ

山口県総合交通センターに

高齢者免許センターが新設されました

「高齢者免許センター」は、運転免許課内に設置した運転免許に関する高齢者のための専用窓口です。認知機能検査の予約のほか、高齢者講習や自動車等の運転に関する相談、運転免許証の自主返納の相談などにも応じています。

問い合わせ

高齢者免許センター

☎0833-973-3322

生活困窮者自立支援法による相談会

日時 5月15日(水)

午前9時～12時

場所 阿武町役場小会議室

相談員 生活困窮者自立相談支援員

内容

生活に困っている、仕事が見つからない、将来が不安、病気で働けない等お困りごとをお聞かせください。一緒に考え、解決へのお手伝いをします。

※事前予約制(前日まで)

申し込み 役場健康福祉課

☎2-3115

募集

放送大学入学生募集のお知らせ

放送大学は、10月入学制を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

資料は無料でもらえます。

詳しくは、放送大学山口学習センター(☎0833-9280-2501)まで。

※出願期間は、第1回は、8月31日まで、第2回は9月20日まで。



コイのぼりスタッフ募集



コイのぼり立て(去年のようす)



コイのぼり立て(去年のようす)

福賀公民館では、コイのぼり設置スタッフと、不要になったコイのぼりの提供を大募集しています。

これは5月の風物詩となっている、大井川沿いのコイのぼりで、今年も120匹を立てる予定です。

新緑薫る福と賀の里で、コイのぼり立てに心地良い汗を流しませんか？

日時 5月2日(木) 午前9時30分～

集合場所 福賀宮の馬場付近

問い合わせ 福賀公民館

☎08388-5-0211

阿武町の人口と世帯数

(3月末)

地区別	人 口	世帯数	移動内訳
奈 古	2,201(－17)	1,026(2)	転入 3
福 賀	554(－5)	271(1)	転出 25
宇田郷	530(－4)	283(－2)	出生 0
合 計	3,285(－26)	1,580(1)	死亡 4

※ () 内数字は対前月比

3月の交通事故

区 分	人 身 事 故			物損 事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で 起こった事故	1 (7)	0 (1)	1 (15)	108 (109)
うち阿武町内で 起こった事故	0 (1)	0 (0)	0 (3)	1 (10)

() 内数字は前年件数

みんなでつくろう明日のページ

5月

日 曜	行 事 予 定
2 木	鯉のぼり設置作業 8:30【福賀大井川沿い】
7 火	鯉のぼり撤収作業 13:30【福賀大井川沿い】 宇田郷地区公民館担当者等会議 19:30【ふれあいセンター】
8 水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】 阿武町ボランティア連絡協議会役員会 9:30【社会福祉協議会】
9 木	宇田郷のびのびストレッチ集会 9:30【ふれあいセンター】 ひよこクラブ 9:45【ほっとハウスみどり】
10 金	阿武町民生委員児童委員協議会定例会 8:30【役場会議室】 保護者会合同役員会 18:30【みどり保育園(本園)】 福賀月例ボウリング大会 19:30【萩市内ボウリング場】
11 土	福賀月例グラウンドゴルフ大会 19:30【福賀小学校グラウンド】
12 日	親子バス遠足(年長組親子)【秋吉台サファリランド】
13 月	消費生活相談員による相談日 8:30【役場1階相談室】 阿武町身体障害者福祉協議会総会 9:30【町民センター】
14 火	食改役員会 9:00【役場2階大会議室】
15 水	心配ごと相談 9:00【町民センター】 身体測定 11:00【みどり保育園】
16 木	ひよこクラブ 8:45【ほっとハウスみどり】
18 土	あぶのべっぴん市(～19日) 10:00【奈古中央通り】
20 月	健康教室「さくら会」9:00【町民センター】
22 水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】 生改連総会・役員会 10:00【役場2階小会議室】 誕生会 10:00【みどり保育園】
23 木	ひよこクラブ 8:45【ほっとハウスみどり】 宇田郷のびのびストレッチ集会 9:30【ふれあいセンター】
25 土	集団健診(～26日) 8:00【町民センター】 機関習熟訓練 8:30【奈古漁港広場】
26 日	福賀地区こいのぼり大運動会 9:00【福賀小学校グラウンド】
27 月	消費生活相談員による相談日 8:30【役場1階相談室】 介護者の集い 10:00【町民センター】
29 水	避難訓練・交通安全指導 10:00【みどり保育園】
30 木	ひよこクラブ 8:45【ほっとハウスみどり】



入賞された皆さん

- 3月21日 宇田ふれあいグラウンド
- フリーの部
- 優勝 金崎 洋(尾無畑)
 - 準優勝 光永哲男(山口市)
 - 第3位 中村晶男(宇田中央)
- レディースの部
- 優勝 惠美奈美智代(宇田浦)
 - 準優勝 中村雅子(宇田中央)
 - 第3位 堀 幸子(宇田浦)
- ゴールの部
- 優勝 嶋戸絹江(宇田浦)
 - 準優勝 岩本 清(宇田中央)
 - 第3位 杉村廣太郎(宇田中央)

表彰席

宇田郷グラウンド
ゴルフを楽しむ会主催
第128回大会

(敬称略)

4月分 町内の求人情報

4月10日現在(すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

問い合わせ ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

会 社 名	賃 金	業 種	会 社 名	賃 金	業 種
りふれ	120,000円～	接客・施術	小田建設 株式会社	194,400円～	普通作業員
社会福祉法人 阿武福祉会	140,000円	介護職員	有限会社 鹿野ファーム	170,000円～	養豚飼育管理員
	176,000円～	看護職員(いらお苑)	道の駅阿武町 (あぶクリエイション)	138,672円	一般事務
	140,000円	介護職員(いらお苑)		時給850円	食品加工(鮮魚)
株式会社 ナベル山口工場	149,900円～	技術(製品設計)		時給810円～	一般事務
	142,900円～	生産管理事務	株式会社 丸久 サンマート奈古店	850円	
	136,920円	各種蛇腹製造工		時給805円～	水産調理販売員
株式会社 くぼた薬局	400,000円～	薬剤師		時給805円～	精肉調理販売員
株式会社 八代峰月堂 (ポ・ヤシロ)	160,000円～	接客及び調理補助 (ダイニングカフェ846)		時給805円～	惣菜の製造

ヘルスメイト☆おすすめ料理

美里 池田由佳さん

「旬の野菜たっぷりおすすめレシピ!」より 春の気まぐれピラフ

【材料(4人分)】

生しいたけ 小10コ	カレーパウダー 適量
春菊(葉物野菜なら何でも) 3束	コンソメ(顆粒) //
水菜 1束	塩こしょう 少々
ベーコン 3枚	焼肉のたれ 少量
ちりめんじゃこ 30g	サラダ油 適量
ごはん 茶碗4杯	

【作り方】

- ①生しいたけは2センチの角切りに、石づきは0.5センチの長さに切る。ベーコンは2センチ幅に切る。フライパンにサラダ油を熱して生しいたけ、石づき、ベーコンを入れてよく炒める。
- ②①に温めたごはんを入れて軽く炒める。
- ③春菊は3センチの長さに切り、②にちりめんじゃこ、カレーパウダー、コンソメと一緒に入れてさらに炒める。
- ④③に塩こしょう、焼肉のたれを加えて味をととのえる。
- ⑤④をお皿に盛りつけ、水菜は2センチの長さに切ってから上にバランスよく飾る。



あぶフォト倶楽部

作品は道の駅温泉棟1階に展示中

会員作品紹介

清水 教昭 (宇田浦)
タイトル
「白い航跡を残し」



●コメント：本日の水揚げが無事に終わり、船が尾無漁港におかって、帰途につきました。しかし、西側の空から、雨雲が急速に流れて近づきます。これに気付いた船が、スピードをあげ、白い航跡を残して、帰る一瞬を撮影しました。

私の一品

池田 幸枝 (大里)
タイトル
「眩しい春」



●コメント：由緒ある古刹の参道沿いに鮮やかな花桃、また常設の水車の音にときめき、シャッターを切りました。

次回定例会は4月22日(月)19:00～
町民センター 講座室です

◆問い合わせ あぶフォト倶楽部事務局 ☎2-3110

俳句

初音聞く水のせせらぎ丸木橋	早暁の新聞配達息白し	花だより新元号の知らせ待つ	繋がりて人の優しき花筵	青空へ蕾きらきら白木蓮	急停車桜の下の縄電車	呼びかけた私を香る紅白梅	耕耘にまとう花々峽の畑	争いは似合わぬ盆地春陽充つ	七不思議伝わる里や初蛙	あらたなる年の変わり目花吹雪	激動の昔を偲ぶ弥生空	朝十度才ヶ峠に桜咲く	風光る浦を眼下にアシヨア問う	黒々と天地返し春の畑	植え田水山を写して静まれり	童んべの一人と居らずげんげの田
河原 一博(上郷)	小野あけ美(寺東)	能野 泰枝(釜屋)	水津 紅魚(美浜)	河原 慶子(上郷)	出羽法泉子(浜の1)	木村 信恵(久瀬原)	池田 幸枝(大里)	梅地 眞代(東方)	大倉 淑子(宇生賣中央)	小田 衛宇(久)	林 弘子(浜の1)	柳井 恵子(宇田中央)	原 清穂(宇生賣中央)	佐々岡美保子(中村)	高橋作之助(浜の1)	小野 一雄(下郷)